

〈学校教育目標〉  
よく学び、たくましく生きる心豊かな児童の育成  
「元気な子 考える子 やさしい子」

総社市立維新小学校  
令和元年10月1日  
第25号

## 過ごしやすい季節に、一層頑張りましょう！

10月に入りました。まだ日中は残暑がありますが、これから段々過ごしやすくなります。しっかり勉強し、しっかり運動して心も体も成長させてほしいと思います。10月には学校だけでなく、地域の行事も色々計画されています。そういった行事にも積極的に参加して地域の方としっかり交流してほしいものです。10月の品格目標は「ふるさと愛」です。ふるさとを愛する気持ちは、まずはふるさとを知ることから。進んで地域へ出向いて行きましょう。

### 分館長さんのお話を 聞きました(3・4年生)

給水車体験や水の学習等に引き続き、防災学習の一貫として、実際に西日本豪雨で被災された方からお話を聞く会を実施しました。講師としてお招きしたのは分館長さんです。昨年の豪雨以降に体験されたことを順を追って分かりやすく児童に説明してくださいました。

主なお話の内容は、次の通りです。  
◎水害で使えなくなったものをゴミとして処分されたこと。◎ゴミ収集箇所の管理もされたこと。◎被災者の方に届ける弁当の試食をしたこと。◎水害後は、床下の泥集めや乾燥に従事されたこと。◎支援物資が届き、着替えの衣服などを頂いたこと。◎水門の日頃からの点検が必要なこと。等々

分館長さん、ご多用中、本当にありがとうございました。



### 熊本県益城町をレポート

9月14日(土)の子どもまつりで、レポートしてくれた中学生4人が維新小学校へやって来て、全校児童にレポートしてくれました。9月20日(金)の5校時のことです。中学生のお兄さん、お



落ち着いた上手な説明をありがとう。

姉さんのレポートとあって児童も熱心に耳を傾けていました。レポート後、質問もたくさん出て興味・関心が高まった児童も多かったようです。4人の生徒さん、ありがとう！



#### (お話を聞いた児童の感想)

水害でゴミがたくさん出ました。そんな時わたしは少しのことしかできなかったけど、家のこと、地域のゴミのこと、いろんなことをしたことが分かりました。わたしは、今日まで水の引き方なんか知らなかったけど水門で水を止めたり、水を流したりするんだということが分かりました。わたしの家の近くでは、完全に家が直っていない人もいます。これまでいろんなゴミを出した人に、いろんなことをしてあげたんだと思いました。(注：この文章中のゴミは水に浸かって使えなくなった物という意味です。)



